



2025 年 8 月 18 日

コスモエネルギーホールディングス株式会社

コスモ石油マーケティング株式会社

市原市の小中学校等 68 施設へ再生可能エネルギー100%電力を供給
～コスモエネルギーグループの千葉製油所が立地する自治体の脱炭素化に貢献～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）のグループ会社であるコスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：高山 直樹、以下「コスモ石油マーケティング」）は、千葉縣市原市（市長：小出 譲治）の小中学校等 68 施設へ、再生可能エネルギー100%の電力（以下「再エネ電力」）を 2025 年 10 月 1 日より供給開始します（※1）。

市原市は、市の事務事業で発生する温室効果ガスを 2030 年度までに 2013 年度比で約 50%削減し、2050 年までには温室効果ガスを実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」をめざしています（※2）。

この計画の実現に資する取り組みとして、コスモ石油マーケティングは、市原市の対象施設に再エネ電力プラン「コスモでんきビジネスグリーン」（※3）を提供します。「コスモでんきビジネスグリーン」とは、コスモエネルギーグループのコスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野倉 史章）が発電する風力電源等を用いて、再エネ FIT 電源に紐づくトラッキング付非化石証書を組み合わせた再エネ電力プランです。

今回の導入により、市原市の 68 施設の年間使用電力量約 635 万 kWh（※4）が再エネ電力に切り替わり、排出量を年間約 2,595 トン削減できる見込みです。これは市原市の事務事業に使用される電気の約 11%に相当します（※5）。



供給対象となる市原市立ちほら台桜小学校（左）、市原市中央図書館（右）

コスモ石油マーケティングは今後も、自治体や企業の皆さまの環境負荷軽減を支援し、脱炭素社会の実現に向け、さまざまな取り組みを継続してまいります。

※1：契約名義はコスモエネルギーソリューションズ株式会社になります。

コスモエネルギーソリューションズ株式会社は、コスモ石油マーケティングの 100%子会社であり、電力供給を行う小売電気事業者です。コスモ石油マーケティングはコスモエネルギーソリューションズ株式会社と電力販売に関する取次契約を締結しています。

※2：「市原市地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）」に基づく

※3：「コスモでんきビジネスグリーン」について

再生可能エネルギー指定の非化石証書等を使用して環境価値を付加することで、実質的に CO2 排出量ゼロを実現するサービスです。お客様の年間合計販売量相当以上の非化石証書等を購入し、電気の販売にあわせて使用することで、使用電力のすべてが実質的に再生可能エネルギー由来の環境価値を持つ電気となります。2020 年の販売開始以降、脱炭素化を目指す法人や自治体のお客様を中心に活用いただいています。また、再生可能エネルギーと EV をワンストップで提供する「コスモ・ゼロカボソリューション」を展開しています。

「コスモでんきビジネスグリーン」 <https://www.cosmo-denki.com/business/low/green/>

「コスモ・ゼロカボソリューション」 <https://www.cosmo-denki.com/business/lp/solution/>

※4：令和 8 年度使用量見込（入札における令和 8 年度予定電力使用量、令和 6 年度実績ベース）

※5：令和 5 年度実績より算出

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 横山
cosmo_pr@cosmo-oil.co.jp